

ひとりになりたいと何百万遍唱えてもひとりになれない目玉の修復  
はなにをみますかいやなにをみたいと考えるあなたはいるかの生活  
というものを方位磁石で判断するのは憶えきれない夢をみる朝があり  
ます狂った気がただよっているぞ

人生二十年の三週目で目撃したのは生まれてはじめて焦点の合った  
新しさまみれのあなたとあなたの興味本位の乱反射

新しいあなたは外を見ておどろいて目玉が歩く  
古いわたしは内を見てわなないて腐食にひるむ

おそろしい現代的目玉群にはなりたくないらしいですね

そもそもそれは腐食ですか？  
腐食とはなんだ？普通はどこにある？普通とはなんですか？

ゆたかな社会生活ですね  
高い意識で民度の富みへ  
スローガンとは恐ろしいものだ  
恐ろしいすさまじいレンズは光を集めて紙を焼く  
不明なわたしの正体に触れるなら  
正直な目玉の流れる水の綺麗な川べりで  
清潔な目玉と川遊び





staring unproductive リトグラフ

ナカムラマサ首 Masakubi Nakamura

1976年 兵庫県出身、東京都在住  
 1998年 神戸芸術工科大学 芸術工学部 視覚情報デザイン学科中退  
 2003年 多摩美術大学 造形表現学部 映像演劇学科 卒業

多摩美術大学在籍時にはフィルムを中心とした映像制作を学び自主映画等を撮って過  
 ぎす。卒業後しばらくしてからはバンド活動を中心とした生活を数年間送る。バンドを  
 辞めた後、都内にあるスタンドグラス・デザインガラスメーカーに入社し、スタンドグラ  
 スをはじめとするデザインガラス制作に従事。個の表現活動をしようと2015年に退職し  
 た後、スタンドグラス作品やドローイング作品の制作を始める。近頃は版画作品や詩な  
 ども発表し始めている。

「作家にとっても作品にとっても、表現する上で重要なのは発表する場所のランクが上  
 がっていくことではなく、その場所だからできる表現に挑むことである」という趣旨の元  
 、バー、喫茶店、ギャラリー、美術館、寺、舞台等、空間表現のおもしろさに重きを置きつ  
 つも、難解なインスタレーションのそれとは違うスタンスで活動する。

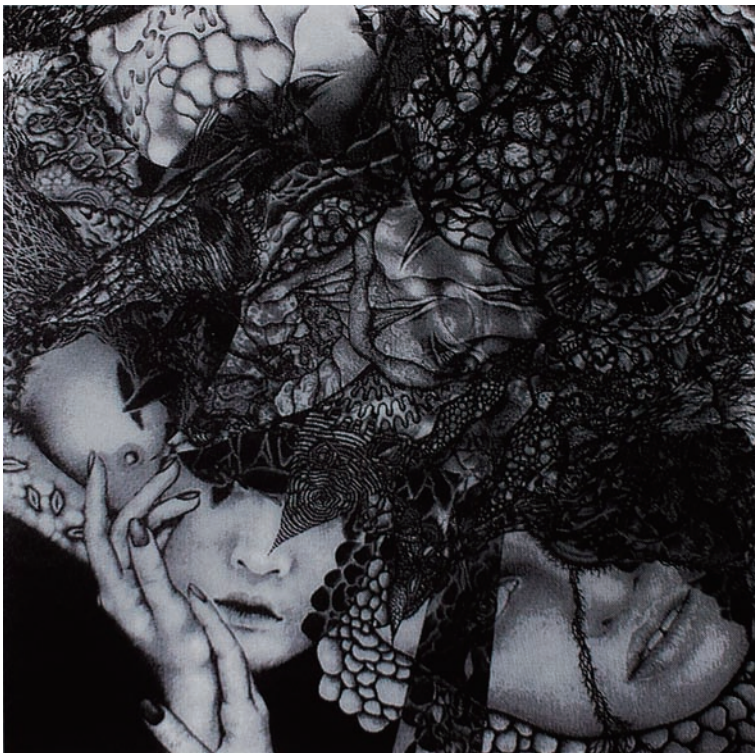
個人的な作品制作の他、自身の技法を生かした作品制作、空間演出等の依頼なども手  
 掛ける。今回の展示はドローイングを中心とした紙もの限定的作品を発表となる。

#### 主な個展

2016  
 「異形の声」展 ARTSPACE FLATFILE (長野県長野市)  
 「2階の胎内」展 GALLERY BAR tomorrow (東京都新宿区)  
 「発光・分裂・増殖」展 GALLERY BAR tomorrow (東京都新宿区)  
 2018  
 「GARDEN MADNESS」 The Vintage Garden (愛知県名古屋)  
 「ナカムラマサ首展」アリコ・ルージュ (長野県上水内郡飯綱町)  
 2019  
 「ISHU-ISHOKU」 ビキニマシーン(新宿区歌舞伎町)  
 「首茶論」 喫茶サロン ことたりぬ(東京都世田谷区)  
 「endoscopy」 ギャラリー豆蔵(長野県長野市)

#### 主なグループ展等

2016  
 「JET ART EXHIBITION」 幡ヶ谷club HEAVYSICK (東京都渋谷区)  
 「nagano art file 2016 10×10(テンパイテン)」 FLATFILE SLASH (長野県長野市)  
 2017  
 「Small Art Show ~Art for Happiness~」 Studio 34 GALLERY(ニューヨーク)  
 「たいせつなもの展 -いちご-」 靖山画廊 (東京都中央区銀座)  
 2018  
 「シンビズム 信州ミュージアムネットワークが選んだ20人の作家たち」  
 信州新町美術館(長野県長野市)  
 「第15回 境内アート小布施×苗市」  
 信州小布施陽光山 玄照寺(長野県上高井郡小布施町)  
 「KAC2017 受賞者作品展」  
 Blancアートギャラリー/坂井銘醸 蕎麦処「萱」併設(長野県千曲市)  
 「旅するNAF」 ギャラリー豆蔵(長野県長野市)  
 2019  
 廻天百眼劇場本公演「闇を時く〜屍と書物と悪辣異端審問官」  
 ザムザ阿佐ヶ谷(東京都杉並区) ※舞台美術参加



「stripped tissue」2018 シルクスクリーン

クリニックと現代作家が互恵的に社会環境を創出するこの企画は、来院された方々は勿論、医療従事者ならびに、  
 視覚芸術作品の癒しの機能性をはかる作家を交え、従来の共有空間をよりよきものとするための試みとして発想されました。  
 三ヶ月毎に入れ替わる作家作品を、お楽しみいただければ幸いです。

医療法人 北島眼科クリニック 理事長 北島秀一



医療法人北島眼科クリニック  
 〒381-0042 長野県長野市稲田 3-13-1  
 phone: 026-213-0205 / fax: 026-213-0206  
<http://kitajima-eye.com>  
 ＊インフォメーションページにてアーカイブを参照できます。  
<http://kitajima-eye.com/information.html>

#### トポスパブリック @ 医療法人北島眼科クリニック 2020 スケジュール

2020年 1月～3月 : 伊藤倫 作品展示

\*展示作品は、展示期間終了後のお渡しにて販売可能です。  
 \*展示作品に関するお問い合わせ トポス企画責任 町田哲也 / クマサ計画 芸術と思想  
 長野県上水内郡飯綱町川上2755-950 〒389-1226 phone & fax 026-405-7519